



今年度もいよいよ終わりを迎えようとしています。この1年間、皆さんは日々の学習や実習、学校行事などを通して、それぞれの進路について考え、着実に歩みを進めてきました。進路は日々の積み重ねの中で形づくられていくものです。この1年を振り返り、自分の成長や課題を見つめ直しながら、次の目標へとつながっていきましょう。



## ◎尚志館高校 卒業

2月28日に卒業式が行われ、3年生200名専門課程35名の先輩方が尚志館を旅立ちました。卒業式をおえあとに国公立大学の合格発表があり、努力を重ねてきた先輩たちの成果が実を結びました。特進科からは  
鹿児島大学医学部医学科  
熊本大学医学部医学科  
一橋大学商学部 大阪大学工学部  
九州大学法学部 筑波大学総合理系選抜 など  
普通科からも国公立大学（短大を含む）へ5名の合格がありました。まだ後期試験の発表待ちの生徒もいます。最後の最後まで粘り強く進路実現に取り組む姿をぜひ見習いたいものですね。

## ◎ R7年度就職・進学状況 3月10日時点

|                  |      |     |     |
|------------------|------|-----|-----|
| 進学               | 大学   | 国公立 | 20名 |
|                  |      | 私立  | 40名 |
|                  | 短期大学 | 国公立 | 1名  |
|                  |      | 私立  | 5名  |
| 専修学校<br>(専門課程含む) |      | 69名 |     |
| 就職               | 県内   |     | 40名 |
|                  | 県外   |     | 10名 |
|                  | 公務員  |     | 10名 |
| 専門課程             | 専修学校 |     | 4名  |
|                  | 就職   | 県内  | 19名 |
|                  |      | 県外  | 12名 |

多くの生徒が就職や進学に向けて活動を行い、それぞれの進路を切り開いてきました。一方で、近年は雇用環境の変化などの影響もあり、就職率や鹿児島県内への就職率が以前と比べてやや低下している傾向も

みられます。社会の状況を理解しながら、自分の進路を主体的に考え、早い段階から準備を進めていくことが大切です。

各科の詳しい進路先については尚志館高校のHPに掲載されています。次のステップで活躍する卒業生の姿にも期待したいです。

## ◎ 職業理解ガイダンス (3月13日)

普通科・商業科・建設工業科・医療福祉科を対象に進路ガイダンスが行われました。大学、専門学校、企業等、41の機関の中から自らが選択した3つの上級機関の話を行いました。

1年生、2年生、そして学科によって選択する背景は様々だったでしょう。自分の長所を活かせる場所はどこか？自分のやりたいことは何か？好条件で働けるのはどこか？選択するきっかけは人それぞれですが、今回聞いた話をどう自分の進路選択に役立てていくかが大切です。2年生は特に、次のステップを具体的に考えていかなければなりません。1年生は今回聞いた話を元にどういう自分になりたいのかを想像しながら学校生活を送る必要があります。

聞いたこと、学んだことを今一度振り返り、しっかりと自分のものにしてください。

～ 最後に ～

4月からは新しい学年が始まります。3年生はそれぞれの進路へと羽ばたき、1・2年生は進級とともに進路選択がさらに具体的になっていきます。

今年度の鹿児島県内の高校生については進学率が48.7%、就職率が23.2%となりました。進学率が過去最高の割合を出してはいますが、「とりあえず進学」という時代は終わり、「専門性を身につけて将来の不安定さに備える」流れに変わってきています。進学・就職どの選択をするにせよ、自分の得手不得手を知ること、多くの情報を収集し自分でしっかり判断することが大切ではないでしょうか。

この1年間の経験を自信につなげ、次の学年でそれぞれの目標に向かって着実に歩いていきましょう。春休みで、その準備ができるといいですね。4月の始業式をいい顔で迎えられることを願っています。